

身体測定どうでしたか？

久しぶりに会って、ずいぶん背が伸びているなど思った人がいた、と以前の通信で紹介したのですが、実際測ってみていかがでしたか？身長・体重は増えていましたか？休校中は毎日の部活がなかったので、「太ってる～」と知っている人もいたようですが、どうでしたか？どちらも増えて大きくなってきているとうれしいです。



身体測定の中でも気になるのは、視力検査です。視力が落ちている人はいませんでしたか？もし、そんな人がいたら必ず眼科を受診してください。眼鏡がイヤだからとか、行く時間がないからというような理由で受診しない人がいますが、視力はいろいろなことに影響します。学校の中では配慮してもらえるかもしれませんが、受験の時は受験番号順に座るので、後ろの席になると見えなかもしれません。また、球技等でも影響してくるかもしれません。治療によっては、視力が快復するときもあります。そのままに放置せず、専門の先生に診てもらいましょう。今後、卒業までにいろいろな検診があると思いますが、受診するように言われたら、早めに受診しましょう。自分の健康をしっかりと把握し、自分の健康管理を意識できる人になれるとすばらしいですね。

ちょっとしたことにも気配りを

午前中で終わる時には、靴箱で“密”状態になることを防ぐため、並んで靴箱まで行きましたが、3日からは部活動が始まったので各自で下校することになりました。靴箱のところで友達と会って話をしたいのも分かりますが、靴を履き替えたらずぐに外に出るようにしましょう。校舎内にとどまらず、外で友達を待つようにしましょう。また、トイレでもたくさんの人が混み合っている場面を見ました。用が済んだら廊下に出ましょう。

話は変わりますが、靴箱の話が出たのでそのついでに。みんなを送り出した後、先生たちは靴箱の整理をする時があります。落ちそうになった上靴を奥に入れたり、下靴の段に入れている上靴を上段に入れ替えたりしています。だいたい同じ人の靴を直しています。いつも下靴の段に上靴を置いている人、登校したときに気づきませんか？天気がいいときは気にならないかもしれませんが、雨の時等、下靴がぬれたり土がついたりしていたあとに上靴を入れるのは気になりますよね。上の段に上靴を入れる習慣を身につけましょう。



教室では、思いやりの心で動いてくれている人がたくさんいます。例えば、休んでいる人のプリントを整理したり、落ちているものをロッカーや机に置いてくれたり、通ろうとしたらさりげなく通路をあけてくれたり。当たり前のようにしているので、気がつかないかもしれませんが、こんなちょっとした心遣いがお互いの居心地をよくしてくれます。

先日通勤途上でこんなことがありました。小学生が班登校をしているところでした。横断歩道を渡ろうとしていたので、車を止めて待っていると、班長の人と頭を下げて班員の人と渡り出しました。班長の人と最後の班員が渡り終わるまで旗を持って横断歩道の真ん中に立っていました。渡り終わったのを確認すると、また私にぺこりと頭を下げて、走って班の先頭に立って班員を連れていきました。学校が再開されたばかりの新米班長だと思のですが、待っている私もほんわか心が温まりました。また、班員の人や低学年の人の保護者の方もきっと安心して班長の人に任せていると思いました。気持ちのいい朝でした。